



日本アマチュア無線連盟



忘年会は、くいもの屋 とりせい。写真左は開式の挨拶と乾杯の音頭をとる JR1CCP 長塚副会長、写真右は田中副会長。大いに賑いましたね。

土浦アマチュア無線クラブニュース 平成27年1月号

お 知 ら せ

事務局 JH1WGP 大木 武

★ 第 34 回 JARL 茨城県支部賀詞交歓会が開催されます

日時：平成 27 年 1 月 17 日（土）～18 日（日）受付：15 時 30 分～

場所：久慈サンピア日立 日立市みなと町6-1 TEL 0294-53-8000

参加の皆さんは、道中お気をつけて！

★ 新春ボウリング大会のお知らせ

日時：平成 27 年 2 月 1 日（日） 集合：9 時 30 分 スタート：10 時

場所：「パニックボウルつくば」 土浦市中村東1-1-1 TEL029-843-8290

（昨年9月実施したナイトボウリング大会と同じ場所です）

正月で美味しいものを食べ体重が増えた分を少しでも減らしましょう！

★ 平成26年の忘年会が盛り上がりました

昨年12月6日（土）「くいもの屋とりせい」でクラブ忘年会が行われました。

JR1CCP長塚副会長のあいさつと乾杯から始まりました。大いに食べて飲んで大いに語り本当に盛り上がりました。いつの間にか10時を過ぎていました。楽しかったのですね。26名の参加の皆さんご苦労さまでした。

JA1AZQ、JA1AZQ-XYL、JA1IOA、JA1LIS、JA1PBV、JE1RLK、JF1KZD、JF1MFE、JF1NKS、JF1PEL、JF1TCS、JG1HJV、JG1NUV、JG1TPW、JG1WMN、JH1WGP、JI1WLL、JJ1ATZ、JL1SUJ、JN1VVE、JQ1QMU、JQ1SLZ、JR1CCP、JR1RMS、JR7AXJ、7M4OZD



★ オンエア ミーティングについて

皆さんが参加しやすいようにと11月より試験的にキー局が会員全員のコールサインをお呼びしています。

ローパワーでも交信できますので、ぜひお声を出してみてください。

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます

会長 JE100N 坂本 竜一

昨年は、行事等に参加できないことが多く残念に思っております。今年は、できるだけ多く参加できるように心がけていきます。

何かと至らぬ会長ではありましたが、私の会長としての任期も残すところ3ヶ月となりました。役員及びクラブ員のご協力により、なんとかこの2年間を乗り切る事ができそうです。ありがとうございました。

今年も頑張りますので、クラブ員各局のご協力よろしくお願いいたします。

~~~~~  
土浦アマチュア無線クラブの皆さん、明けましておめでとうございます

副会長 JE1RLK 田中 文之

昨年は、クラブ員の皆様には、いろいろとお世話になりまして、ありがとうございました。

今年も昨年同様に、オンエアミーティング及び、クラブ行事等にと、たんたんと実施していきたいと思えます。

各局には、行事参加、及び、クラブ活動等に、特に、オンエアーミーティングの出席率が少ないので、御協力くださいますよう、お願いいたします。

~~~~~  
新年明けましておめでとうございます。

昨年中はクラブ運営そしてクラブ行事に多数の皆さんのご参加いただきありがとうございました。勤務スケジュールの都合でオンエアミーティングや行事への参加ができず、役員・会員の皆さんにご迷惑をおかけいたしました。今年はいよいよ多く積極的に参加して行こうと思えます。クラブ会員の皆さんの積極的なご参加を期待しております。

副会長 JR1CCP 長 塚 清

~~~~~  
謹賀新年

事務局 JH1WGP 大 木 武

皆様方にはいつも原稿のご協力有難うございます。今年もどうぞよろしくお願い致します。昨年は無線力UPと農業力UP目標が少しばかりUPしました。今年も頑張ります。

~~~~~  
Happy New Year

昨年は海外へ出向く機会が少なかった分、無線活動や製作活動を行いました。本年は、元気なうちにとの思いで、いろんなことを手掛けたいと思えます。

皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

事務局 JA1PBV 伊藤 寧夫

~~~~~  
迎 春

事務局 JF1MFE 久松 満男

~~~~~  
新春を迎えましておめでとうございます。

朝日に向かっての新春の願いは如何ですか、私の願いは思うようにいきませんですね。少しかつてから叶えればうれしいのですが！！まーとにかく元気で居られればよしとするかとあきらめております元気でいれば皆さんと楽しめます。

昨年は何かとお世話になりまして有難うございます。本年も旧年変わらずに宜しくお願ひ申し上げます。

新年おめでとうございます

運営委員 JG1HJV 森田 隆

本年もどうぞよろしく願いいたします。 昨年の4月に土浦市内から牛久市勤務に異動になりました。新しい職場で慣れないことが沢山あり、クラブの行事と重なることもあり、なかなか参加できませんでした。今年は日程の許す限りクラブの行事に参加したいと思ひます。また、アンテナも少しずつ整備していますので、無線にもできるだけ出たいと思ひます。よろしく願いいたします。

クラブ員の皆さん明けましておめでとう御座います

事業幹事 JG1WMN 葛綿 繁

それぞれに新年をお過ごしのことと思ひます。

我が家もご多分にもれず昨年末3番目の孫が誕生し現在8人の大所帯です。まもなく上の娘と孫は我が家へ帰って行くと思ひますが、時の移り変わりを肌で感じているところで

す。世相不安の折、遊びに仕事に頑張つて励んでいきたいと思つております。今年も宜しく願いいたします。

各局 新年明けましておめでとうございます

事業幹事 JF1PEL 山越 道則

昨年はD-STAR レピータ局の設置には、各局のお手伝いをいただき、ありがとうございます。おかげさまで順調に働いております。是非、各局も運用してください。今年もHF帯にも力を入れたいと思ひますので聞こえていましたらお相手ください。

謹賀新年

事業幹事 JG1JLU 斎藤 繁之

土浦クラブ各局、新年明けましておめでとうございます。

昨年はやっとD-STARの運用が出来るようになりこれからも楽しみにしております。

また、行事はそれ程お手伝が出来ず、すみませんでした。では今年も楽しくワイワイガヤガヤとやってみましょう。

賀 正

事務局 JL1LLM 中田 達也

みなさん、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、クラブ行事で唯一参加したFOXハンティングで、魂胆が外れ優勝させて頂きました。多々のレクリエーションは本当に楽しいですね。会員のみなさんもいろいろな行事に参加しましょう。今年もよろしく願ひします。

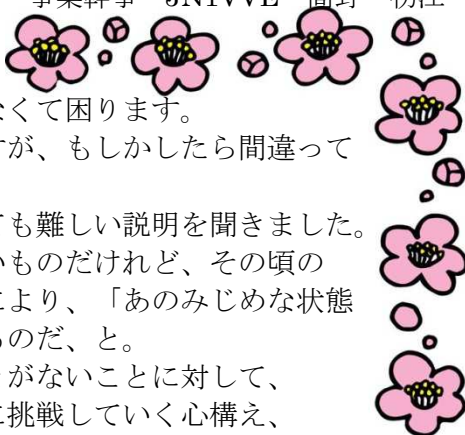
新年明けましておめでとうございます

会計監査 JO1FYS 久松 充信

日々多忙で電波を出す時間がありません。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

皆様、健やかに新年をお迎えのことと思います。
 生きるも死ぬも神の手の中ですから、「喪」など
 必要ないと思うのですが、世間の風習には逆らえなくて困ります。



「初心忘るべからず」ということわざがありますが、もしかしたら間違っ
 て覚えているかもしれませんよ。

何百年も前の世阿弥の時代の、私にとってはとても難しい説明を聞きました。
 若い時は、何をするにも不器用で、上手く行かないものだけれど、その頃の
 みっともなさ、未熟さを折にふれて思い出すことにより、「あのみじめな状態
 には戻りたくない」と思うことでさらに精進できるのだ、と。

「初心忘るべからず」とは、それまで経験したことがないことに対して、
 自分の未熟さを受け入れながら、その新しい事態に挑戦していく心構え、
 その姿を言っているらしいのです。その姿を忘れなければ、中年になっても、老年に
 になっても、新しい試練に向かっていくことができる。失敗を身につけよ、という意味
 にも受け取れます。

世阿弥によれば、「老いる」こと自体もまた、未経験なことで、そういう時こそが「初
 心」に立つ時です。それは、不安と恐れではなく、人生へのチャレンジな
 のだそうです。不器用さも未熟さも、忘れようにも忘れられないこと
 もあります。



あるいは、いつも上手く行って、最初から順調だとうそぶく人もいる
 かもしれません。いろんな人間がいていいと思いますし、だから面白
 おかしく過ごせると思っています。今年も楽しいお付き合いをお願い
 します。



2014年（第35回）オール茨城コンテスト第2部 結果について <6m AND DOWN コンテスト併設>

J11WLL 小澤 靖

個人部門

電信

50MHz	1位	J11WLL	入賞
	2位	JA1IOA/1	
144MHz	1位	JA1PBV/1	入賞

電信電話

マルチ	5位	JH1WGP/1	入賞
	8位	JR1CCP	
50MHz	13位	JA1OVF	

クラブ局

マルチ	2位	JR1YIQ/1	
(JR1YIQ/1は2位ですが 参加局が少なく表彰対象外です)			

クラブ対抗部門

3位	土浦アマチュア無線クラブ	入賞
----	--------------	----

誰でもできる

はじめての D-STAR 導入編

JA1CCN 沖田 康紀

わかりにくいイメージのある D-STAR ですが、無線機の進化で誰でもできるほど簡単になりました。システムのややこしいところは、無線機がすべて肩代わりしてくれます。技術的なところはひとまず置いといて、とりあえず電波を出して楽しめるようになるまでを説明します。

いざやってみるととっても簡単！ ハンディ機 1 台で日本中と交信できる、D-STAR の第一歩を踏み出しましょう。

■ D-STAR って？

D-STAR は、JARL が開発したアマチュア無線用デジタル通信方式で、世界中のハムに使われています。デジタル変調の音声通信のほか、インターネットに接続したデータ通信があります。対応する無線機はアイコムから発売されていて、ID-31 や ID-51、ID-5100 といった無線機に人気が集まっています。

D-STAR と聞けば「なにか難しそうがよくわからないもの」と、近寄りたくないイメージを持つ人もいるでしょう。「デジタル」という言葉が付いているから、余計にそう思うのかもしれません。

でも安心してください。ほとんどの人が使っているのは音声通信の DV モードで、デジタルと言っても、普通の FM と同じと考えてもらっていいのです。バンドプラン上も FM と同じく「広帯域の電話」の区分で運用をしています。使い方も普通の FM と同じです。

レピータだってあります。基本は「チャンネルを合わせて PTT を押す」たったこれだけ。

ただ、ほんのひと手間かけるだけで、便利さが飛躍的に広がります。それでは、どんな便利なことがあるか紹介しましょう。

■ 便利なこと ① 「文字が送れる」

D-STAR では、無線機に登録しているコールサイン情報を、音声と一緒に送ります。画面に受信した局のコールサインが表示されると同時に、スピーカからも合成した音声でコールサインが流れます。受信した局の履歴が残るので、ワッチしていなくても受信した局を後から確認することができます。

さらに、登録しておいた短いコメントを文字として送り、相手の無線機の画面に表示させることもできるのです。コメントには、名前や運用地、無線機名を表示している人が多いですね。フォネティックコードを使わなくても、正確に自分の名前や運用地を伝えられる、とてもありがたい機能です。

■ 便利なこと ② 「アクセスしたレピータとは別のレピータから送信できる」

D-STAR にもレピータ局があって、いつもの FM レピータと同じように使えます。土浦近辺であれば、つくば 430 や石岡 430、牛久 430 といったレピータとつながるでしょう。

レピータを選ぶときは、無線機に標準でメモリーされている、県別にまとめられたレピータ局リストを使います。レピータ局リストは漢字を含む日本語で表記されているので、わかりやすさは抜群！ しかも、無線機に内蔵している GPS を使って、近くにあるレピータを探してくれる機能もあります。日本全国どこに行っても、レピータ探しで迷うことはありません。



インターネットでつながる D-STAR レピータ

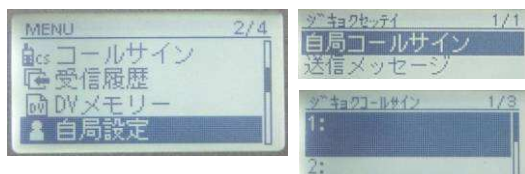
そして、これが D-STAR 最大の特徴です。D-STAR レピータ同士はインターネットでつながっていて、アクセスしたレピータに加え、指定した別のレピータからも電波が出せるのです。つまり、遠く離れたレピータから電波を出せるので、ハンディ機1台で日本中の局いつでも交信できるのです。

D-STAR レピータでは、FM のレピータと違って CQ を出して交信することも一般的に行われています。ハンディ機1台しか持っていないなくても、交信相手が大きく広がりますね。

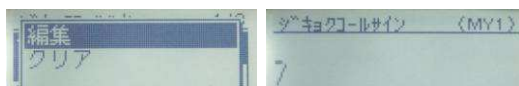
■ 最初の設定

D-STAR を運用する前に、やっておきたい設定を説明します。それは、無線機に自分のコールサインを登録することです。その方法を、ID-31 を例に挙げて説明しましょう。ID-51 も基本的に同じです。

① 「MENU」 ボタンを押す→「自局設定」を選択→「自局コールサイン」と進みます。

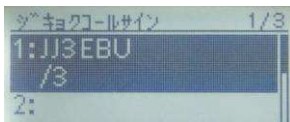


② 「QUICK MENU」 ボタンを押す→「編集」を選択して「QUICK MENU」ボタンを押すと入力画面になります。



③ ダイヤルと十字キーを使ってコールサイ

ンを入力します。「/」などを付けたいときは、下段の「/」の後ろに入れてください。上段のコールサインに続けてしまうと正常なコールサインとして認識してくれません。入力が終わったら、真ん中の決定ボタンを押し、コールサインの設定を完了させます。



■ まずはシンプレックスから

これで、通常の1対1の交信（シンプレックスと言います）のときに相手局の画面に自分のコールサインが表示できます。

430MHz 帯でのシンプレックスは、433.30 MHz を中心に行われているので、まずここを聞いてみてください。ザーツというノイズが聞こえたら DV モードの運用が行われている証拠です。無線機の「FM/DV」キーを押してモードを「DV」にすると、D-STAR の音声聞こえてきます。相手局のコールサインやメッセージも表示されるでしょう。

もし CQ を出しているようなら、PTT を押してコールしてみてください。音声が届くのと同時に、自分のコールサインが相手局の画面に表示されていることでしょう。あとは、いつもの FM と同じように交信します。

* * *

以上、D-STAR の導入編を紹介しました。今回説明した内容は、ID-31 以降に発売され機種が対象となり、古い D-STAR 機には該当しないこともあります。お許しください。

また、大ざっぱな説明になっているところもありますが、わかりやすくするために言葉足らずの部分があります。その部分は今後説明していきます。

ゼロ戦その 14

JH1WGP 大木 武

ガダルカナル島に上陸したアメリカ部隊は今でも有名な「アメリカ海兵隊」であった。本格的な組織で動き始めた最初の精鋭部隊である。陸軍でもなく海軍でもなくその両方の機能を持った独立した部隊で士気も上がっていたという。この部隊は自国を守る必要が無く相手をやっつけるのが専門で「殴り込み部隊」とも言われているようです。

これに対して日本軍は、このような本格反攻とは捉えずすぐ奪還出来ると楽観視していたので、2,000名投入するも壊滅的打撃、6,000名投入しても壊滅的打撃でやっと本格的に動き出した。第一次ソロモン海戦から第三次ソロモン海戦と大きな戦いをしながら大事な武器弾薬食糧の大輸送船団を守れず海底に没してしまっただけでなく、それでも何とか兵士達は上陸しその数合計で三万人、その為の食糧も制空権が確保できない戦いの中、駆逐艦にしかも夜間の輸送に頼る他になかった。しかしそれでも米軍の攻撃にさらされ僅かの食糧しか陸揚げが出来なかった。今だって平和な日本でも災害が起きた時、食糧支援は大変で十分行き渡らない時があるのだから。上陸直後から飢餓が始まり戦っての戦死者5千～6千名餓死者（栄養失調、アマリヤ含む）が一万五千名に上った。困ってガ島は「餓島」と呼ばれた。撤退が決まり駆逐艦が活躍し約一万名が脱出に成功した。この撤退をアメリカ軍が全く気付かなかったので奇跡の脱出といわれている。米軍も食糧不足の時期があった。第一次ソロモン海戦の時日本軍が米輸送船を破壊するチャンスがあったのだが、叩いていれば戦局は変わったかも知れない。もう少しという事がけっこうありますがタラレバ論です。



ラバウルからガ島にやってくるゼロ戦を米軍はレーダーで捕捉その時だけ飛行機を全機飛びあがらせ飛行場をカラにして待ち伏せしている。ゲームではないので相手が気づく前に不意打ちが一番効率よく撃ち落とせるのだ。ゼロ戦とて同じである。これが戦争なのだ。見た目にカッコいい巴戦は身体に荷重がかかり胸が苦しく一歩間違えると自分が撃たれる、燃費も食う、だからやむを得ず以外はやらない。休養不足のベテランパイロット達、流石に注意力も散漫になるのか一機又一機と帰らぬ人が少しずつ増え始めてきた。残念ながら落下傘は座布団代わりに使用し撃ち落とされる

時は自分も死ぬのだ。捕虜になることが最も恥と教えられたそんな時代だった。

米軍の考えは、飛行機はすぐ作れるがパイロットはすぐには育たない。これが当たり前ののですが。{写真右：伊藤さんと訪れたガ島の激戦地に建つ慰霊碑。文字は全て剥がされていました}



つづく

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

平成 26 年度 第 10 号	通巻 470 号	JARL 登録番号 14-1-0018
発行日：平成 27 年 1 月 1 日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ事務局	
オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9：00～ 土浦レピータ (439.70MHz)		